



たいじゅ

大樹



平成23年度 鹿嶋市立平井中学校 第3学年通信 No.39 平成24年1月30日発行

♪ 進路情報。

千葉県教育委員会より、1月はじめの時点での千葉公立高校への進学希望者数等が発表されました。この地域では以下の通りです。千葉では推薦／一般という区分はなく、前期／後期方式です。前期は推薦ではないので、誰でも受験が可能で、定員はそれぞれの高校で設定しています。

高校名	学科名	全体定員	志願総数	+-	倍率	前期定員	前期志願者数	+-	前期倍率
(下段は茨城県からの受験者・定員は全体の30%までが上限)									
佐原	普通	280 84	320 113	+40 +29	1.14 1.35	168 50	315 109	+147 +59	1.88 2.18
	理数	40 12	29 10	-11 -2	0.73 0.83	32 10	29 10	-3 ±0	0.91 1.00
佐原白楊	普通	200 60	178 54	-22 -6	0.89 0.90	120 36	178 54	+58 +18	1.48 1.50

佐原高校は普通科の人气が高く、しかも茨城県からの志願者が多いため、かなりの高倍率です。理数科は1クラスしかないということもあり、様子見という様相でしょうか。佐原白楊高校は、現時点ではあまり倍率が高くありません。しかし、やはり茨城からの志願者の率は低くありません。

例年ですと、以下のような動きが予想されます。

- ・この結果を見て、佐原高校普通科希望者で自信のない人は、佐原白楊高校に変更する。
- ・成田高校などの私立高校を第一志望にしている人も含んでいるので、それらの高校に合格できた人は公立高校の志願を取り下げる。
- ・佐原高校で理数科か普通科か迷っていて、普通科にしていた人が理数科に戻す。それでも理数科の志願者が不足した分は、受験の際に普通科から「第二希望 理数科」と指定している人を回す。

平井中から千葉公立高校を志願している人は、上記のデータをしっかり頭に入れておいてください。

♪ 体調管理を。



晴れた日の陽差しには、確実に春の息吹が感じられるようになってきました。しかし、気温はまだまだ低く底冷えが続いていますし、乾燥注意報が発令される日が多い状態です。

こうなると、インフルエンザやウイルス性胃腸炎などの流行が懸念されます。茨城県内でもそれらの流行の兆しが見られ、注意が必要です。特に、これから公立高校の入試が始まります。試験当日になって40℃の高熱ということになると、

これまでの努力や苦労が水の泡となりかねません。そうなった場合、せいぜい保健室などの別室で受験させてもらえる程度で、それ以上の救済措置はありません。

そうならないためには、ある意味原始的ですが、うがいや手洗いをよく行うことや、調子が悪いな、と思ったらゆっくり休むなどの対策が必要です。

それ以外にも、今のうちから早寝早起きを心がけ、朝型の生活パターンにするなど、受験に向けての健康管理をしっかりできるようにしてください。そして、当日は万全の状態試験に臨めるようにしてほしいものです。

